

天文学の扉を開こう

3月の夜空

【黄道十二星座】

「黄道(こうどう)十二星座」をご存じでしょうか。誕生月の星座として知られている、おひつじ座、おうし座、ふたご座、かに座、しし座、おとめ座、てんびん座、さそり座、いて座、やぎ座、みずがめ座、うお座の12の星座です。おひつじ座、おうし座、ふたご座は冬の星座、かに座、しし座、おとめ座は春の星座、てんびん座、さそり座、いて座は夏の星座、そしてやぎ座、みずがめ座、うお座は秋の星座としても知られています。けれども、夏の星座がまだ寒い季節の明け方に見えたり、春の星座が秋の夕暮れ時に見えたりします。なんだか変ですね。季節の星座はいったいどのように決められているのでしょうか。実は、はっきりした決まりはなさそうなのですが、どの星座も、該当する季節の真夜中に南の方に見えるようになっています。真夜中といえは「夜のお昼時」のようなものです。そのときに高く上がっている星座が季節の星座とされるのも、なるほどと思えなくもありませんね。

ところで黄道とは何かというと、大空での太陽の通り道のことです。一日のうちに動いていくみかけの通り道ではなくて、星々の間を動いていくみちすじのことをいいます。ここを太陽は一年かけて一周します。この黄道に沿って定められているのが黄道十二星座というわけです。(黄道上にはもうひとつ「へびつかい座」がありますが、これは黄道十二星座に含めないことになっています。) 星占いの世界では、この黄道十二星座を均等の大きさに調整して黄道を十二等分し、人が生まれたときに太陽が輝いている星座を誕生月の星座としています。自分の誕生月の星座が、生まれた月には見えずに季節違いの時期に見やすいのはこのためです。

さて、星座にはギリシア神話をはじめとして、物語が付いているものがあります。星座といえば星座物語を連想される方も多いことでしょう。そこで、これから1年の間、黄道十二星座とそれに関わる物語、そしてその星座の代表的な天体を紹介していこうと思います。

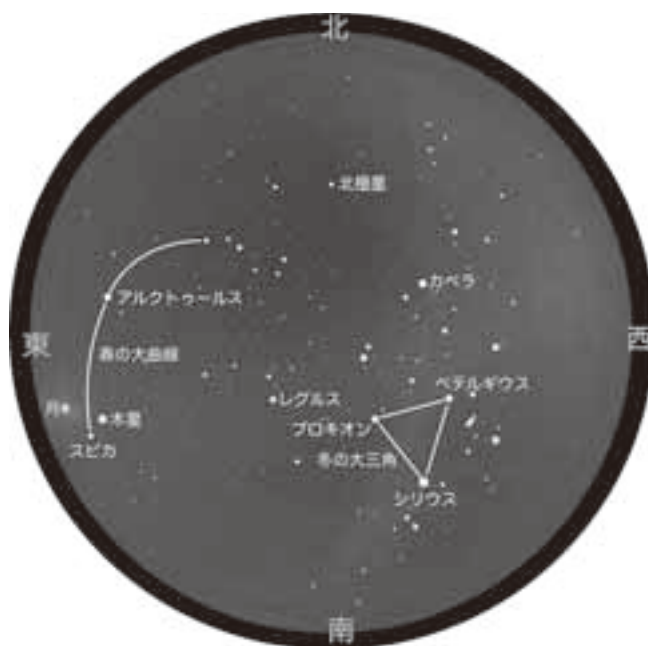
3月のぐんま天文台のイベント

- ・11日(土) 携帯カメラやデジカメで月を撮ろう
- ・12日(日) はじめての望遠鏡教室(要予約)

○星図の説明

3月15日午後9時の高山村の星空。

月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります。(「月」を除く。)



リトルミュージアム

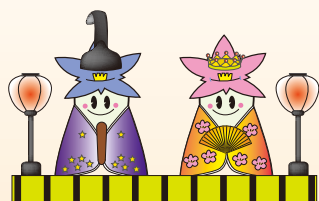
高山幼稚園5歳児の作品



ひらかた まな ちゃん
「鬼のお面と金棒を作りました」



まつだ ひゅうが くん
「修了式につけるコサージュを入れる箱を作りました」



わりた ゆきの ちゃん
「絵の具で雪を描きました」



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(※ハ*) ☎26-7944(直通)



関 田 折茂 真大くん(2歳)

僕の名前は「まひろ」です。
とってもとっても大きく、元気いっぱいに産まれてきた僕を見て、パパとママはこの名前しかない! って思って名付けてくれたんだって。
車やキャラクターの名前を覚えるのが得意で、たくさん知っているから、みんなにビックリされるんだよ。
ばば(おばあちゃん)の作ってくれる唐揚げが大好きでお腹いっぱい食べちゃう! あとお豆も大好きで、箸で一粒ずつ食べることができるんだよ!

★大好きな弟の面倒をよくみてくれてとてもうれしいよ。早く手をつないで走り回れるようになれるといいね! とママ。

こちら「7代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは! 第23期緑のふるさと協力隊の増田雄太です。

気づけば、高山村での生活も残り僅かになりました。

2月には関田の金甲稲荷神社祭典で、顔に色を塗って参加させていただきました。非常に思い出深いものになると同時に、地域の人々が協力して伝統行事を作っていく魅力や温かさを感じました。

高山村での1年間を思い返すと、本当に様々なことを経験させていただきました。こんなにやく芋の選別から始まり、食改推の方々と料理、いぶき太鼓の演奏、老人ホームの訪問などなどとても数え切れません。ま



支援隊の方たちと一緒に...



た、自然と向き合いながら暮らす生活や、都市にはない価値観や人間関係、伝統行事など、自分が知らなかったたくさんのものを知ることが出来ました。もしかしら、高山村に緑のふるさと協力隊として来ていなかったら、一生知ることがなかったものかもしれません。ご迷惑をかけることも多かったと思いますが、本当に1年間お世話になりました。ありがとうございました。ありがとうございます。これからも高山村で学んだことを糧に、どこに行っても頑張っていきたいと思っています。

緑のふるさと協力隊ブログ「高山てくてく」 <http://life-takayama.hatenablog.jp/>